

ネットワークサービス

留守番電話サービス	378
電源OFF・圏外時着信お知らせサービス	<着信通知> 378
キャッチホン	379
転送でんわサービス	380
迷惑電話ストップサービス	380
番号通知お願いサービス	381
英語ガイダンス	382
ドコモへのお問い合わせ	382
通話中着信設定	383
通話中の着信動作選択	383
遠隔操作設定	384

利用できるネットワークサービス

・FOMA端末では、次のようなドコモのネットワークサービスをご利用いただけます。

サービス名	申し込み	月額 使用料	サービス名	申し込み	月額 使用料
留守番電話サービス	必要	有料	英語ガイダンス	不要	無料
電源OFF・圏外時着信お知らせサービス	不要	無料	声の宅配便 ^{※1}	不要	無料
キャッチホン	必要	有料	公共モード（ドライブモード） ^{※2}	不要	無料
転送でんわサービス	必要	無料	公共モード（電源OFF） ^{※2}	不要	無料
迷惑電話ストップサービス	不要	無料	メロディコール ^{※3}	必要	有料
番号通知お願いサービス	不要	無料			

※1 声の宅配便→p.61 ※2 公共モード→p.73 ※3 メロディコール→p.107

・サービスエリア外や電波の届かない所ではネットワークサービスはご利用できません。

・「サービス停止」とは、留守番電話サービスや転送でんわサービスなどの契約そのものを解約するものではありません。

・お申し込み、お問い合わせについては取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

・本書では、各ネットワークサービスの概要を、FOMA端末のメニューを使って操作する方法で説明しています。詳細はドコモのホームページをご覧ください。



留守番電話サービス

電波の届かない所にいるとき、電源が入っていないとき、設定した呼出時間内に応答しなかったときなどに、電話をかけてきた相手に応答メッセージでお答えし、お客様に代わって伝言メッセージをお預かりするサービスです。

- ・伝言メッセージは1件あたり約3分間、20件まで録音でき、最大72時間保存されます。
- ・伝言メモ（→p.75）を同時に設定しているとき、留守番電話サービスを優先させるためには、伝言メモの呼出時間よりも留守番電話サービスの呼出時間を短く設定してください。
- ・留守番電話サービスを開始に設定しているときに、かかってきた電話に応答しなかった場合は、着信履歴に不在着信として記録され、待受画面に新着情報（→p.25）とが表示されます。
- ・本FOMA端末はテレビ電話の留守番電話サービスに対応しておりません。「1412」へ発信し、「非対応」に設定してください。

留守番電話サービスの基本的な流れ

ステップ1：サービスを開始に設定する

ステップ2：電話をかけてきた相手が伝言を録音する

急いでいる時など早く伝言メッセージを録音したい場合は、応答メッセージが流れている間にを押すと、応答メッセージを省略してすぐに録音できるようになります。

ステップ3：伝言メッセージを再生する

- 1 待受画面で「[*] 設定を行う」
▶「[#] その他の設定を行う」▶「[2] ネットワークサービスを使う」▶「[1] 留守番サービスを使う」を押す
メニュー画面が表示されます。

2 メニュー項目を選択して操作する

- **メッセージを再生する場合：**「[1]留守番メッセージを再生する」▶「[1]再生する」▶音声ガイダンスに従って操作する
 - ・新しい伝言メッセージがあると、待受画面に留守番長押しが表示された後、留守番電話件数が増加した旨のメッセージが表示され、着信音（着信音1）が鳴ります。

- **メッセージを問い合わせる場合：**「[2]メッセージがあるか問い合わせる」▶「[1]問い合わせる」▶**決定**を押す
 - ・新しい伝言メッセージがあると、待受画面に留守番長押しが表示されます。
- **開始する場合：**「[3]留守番サービスを開始する」▶「[1]開始する」▶「[1]設定する」▶呼出時間を入力▶**決定**▶**決定**を押す
- **停止する場合：**「[4]留守番サービスを停止する」▶「[1]停止する」▶**決定**を押す
- **音声ガイダンスを聞きながら設定する場合：**「[5]留守番サービスの詳細を設定する」▶「[1]設定する」▶音声ガイダンスに従って操作する
- **呼出時間を設定する場合：**「[6]留守番呼出時間を設定する」▶「[1]設定する」▶呼出時間を入力▶**決定**▶**決定**を押す
- **設定を確認する場合：**「[7]留守番サービスの設定を確認する」▶「[1]確認する」▶**決定**を押す
 - ・設定確認画面で設定を変更するには、「[1]留守番電話開始」～「[3]呼出時間の設定」のいずれかを押しします。

お知らせ

- ・留守番電話サービスの呼出時間は0～120秒の間で入力します。呼出時間を0秒に設定すると、着信履歴には記録されません。

.....



電源OFF・圏外時着信お知らせサービス

電源が入っていないときや圏外にいたときの着信を、電源が入った後や圏内になったときにSMSで通知します。〈着信通知〉

- 1 待受画面で「[*] 設定を行う」
▶「[#] その他の設定を行う」▶「[2] ネットワークサービスを使う」▶「[1] 留守番サービスを使う」▶「[8] 着信通知を使う」
メニュー画面が表示されます。

2 メニュー項目を選択して操作する

- **開始する場合**：「1 着信通知を開始する」
▶ 「1 開始する」▶ 「1 発番号ありのみ」または「2 全ての着信」▶ **決定**を押す
 - ・「1 発番号ありのみ」：発信者番号通知の着信のみ通知します。
 - ・「2 全ての着信」：すべての着信を通知します。
- **停止する場合**：「2 着信通知を停止する」
▶ 「1 停止する」▶ **決定**を押す
- **設定を確認する場合**：「3 着信通知の設定を確認する」▶ 「1 確認する」▶ **決定**を押す

キャッチホン

通話中に別の電話がかかってきたときに、通話中着信音でお知らせし、現在の通話を保留にして新しい電話に出ることができます。また、通話中の電話を保留にして、別の相手へ電話をかけることもできます。

- ・キャッチホンを利用する場合は、あらかじめ通話中着信動作選択（→p.383）を「通常着信する」に設定してください。他の設定では、キャッチホンを開始にしても通話中にかかってきた電話に応答できません。

- 1 待受画面で **（×）**▶ 「* 設定を行う」
▶ 「# その他の設定を行う」▶ 「2 ネットワークサービスを使う」▶ 「2 キャッチホンを使う」を押す
メニュー画面が表示されます。

2 メニュー項目を選択して操作する

- **開始する場合**：「1 キャッチホンを開始する」▶ 「1 開始する」▶ **決定**を押す
- **停止する場合**：「2 キャッチホンを停止する」▶ 「1 停止する」▶ **決定**を押す
- **設定を確認する場合**：「3 キャッチホンの設定を確認する」▶ 「1 確認する」▶ **決定**を押す

3 キャッチホン中の操作

キャッチホン中には次の操作が行えます。

通話中の着信に応答する

現在の通話を保留にして、かかってきた電話に応答します。

- 1 通話中着信音が聞こえたら **（！）**を押す
あとからかかってきた相手と通話できます。
 - ・キャッチホン中、保留相手がいるときは「マルチ接続」と表示されます。

- **通話相手を切り替える場合**： **（電話機）**を押す
切り替わった相手と通話できます。
 - ・押すたびに通話相手が切り替わります。

- **現在の通話を切断して応答する場合**：

- ① 通話中着信音が聞こえたら **（！）**を押す
現在の通話が切断され、かかってきた電話の着信画面が表示されます。
- ② **（！）**を押す
あとからかかってきた相手と通話できます。

通話中に発信する

通話中に別の相手に電話をかけます。

- 1 通話中に電話番号を入力▶ **（！）**を押す
ダイヤル入力した相手に電話がかかります。

お知らせ

- ・通話中に発信する相手を、電話帳から選択する場合は **（×）**▶ 「1 電話帳を見る」を、着信履歴の場合は **（×）**▶ 「2 着信履歴を見る」を、リダイヤルの場合は **（×）**▶ 「3 リダイヤルを見る」を押します。
- ・通話中に発信する相手として声の宅配便へのリダイヤルを選択した場合、発信方法の選択画面が表示されます。電話をかける場合は「2 通常発信」を、声の宅配便で再度かける場合は「1 声の宅配便」を押します。

.....



転送でんわサービス

電波の届かない所にいるとき、電源が入っていないとき、設定した呼出時間内に応答しなかったときなどに、かかってきた電話を転送するサービスです。

- ・伝言メモ（→p.75）を同時に設定しているとき、転送でんわサービスを優先させるためには、伝言メモの呼出時間よりも転送でんわサービスの呼出時間を短く設定してください。
- ・転送でんわサービスを開始に設定しているときに、かかってきた電話に応答しなかった場合は、着信履歴に不在着信として記録され、待受画面に新着情報（→p.25）とが表示されます。

転送でんわサービスの基本的な流れ

ステップ1：転送でんわサービスを開始に設定する

ステップ2：転送先の電話番号を登録する

ステップ3：お客様のFOMA端末に電話がかかる

ステップ4：電話に出ないと自動的に指定した転送先に転送される

- 1 待受画面で  ▶ 「*設定を行う」 ▶ 「#その他の設定を行う」 ▶ 「2ネットワークサービスを使う」 ▶ 「3転送サービスを使う」を押す
メニュー画面が表示されます。

2 メニュー項目を選択して操作する

- 開始する場合：「1転送サービスを開始する」 ▶ 「1開始する」 ▶ 「1設定する」 ▶ 転送先電話番号を入力 ▶  ▶ 「1設定する」 ▶ 呼出時間を入力 ▶  ▶ を押す
- 停止する場合：「2転送サービスを停止する」 ▶ 「1停止する」 ▶ を押す
- 転送先を変更する場合：「3転送先を変更する」 ▶ 転送先電話番号を入力 ▶  ▶ 「1設定する」 ▶ を押す
- 転送先が通話中に留守番電話サービスで対応する場合：「4転送先が通話時の設定をする」 ▶ 「1接続する」 ▶ を押す
- 設定を確認する場合：「5転送サービスの設定を確認する」 ▶ 「1確認する」 ▶ を押す

お知らせ

- ・電話番号入力画面で、電話帳から選択する場合は  ▶ 「1電話帳を参照」を、着信履歴の場合は  ▶ 「2着信履歴を参照」を、リダイヤルの場合は  ▶ 「3リダイヤルを参照」を押します。
- ・転送でんわサービスの呼出時間は0～120秒の間で入力します。呼出時間を0秒に設定すると、着信履歴には記録されません。

ガイダンスの有無の設定

電話転送中を知らせるガイダンスを流すかを設定します。

- 1 待受画面で     ▶  ▶ 音声ガイダンスに従って操作する



迷惑電話ストップサービス

いたずら電話などの迷惑電話を着信しないように拒否するサービスです。着信拒否登録すると、以後の着信を自動的に拒否し、相手にはガイダンスで応答します。

- ・着信拒否登録した電話番号から電話がかかっても、着信音は鳴りません。着信履歴にも記録されません。

- 1 待受画面で  ▶ 「*設定を行う」 ▶ 「#その他の設定を行う」 ▶ 「2ネットワークサービスを使う」 ▶ 「4迷惑電話ストップを使う」を押す
メニュー画面が表示されます。

2 メニュー項目を選択して操作する

- 最後に応答した電話番号を登録する場合：「1迷惑電話着信拒否を登録する」 ▶ 「1登録する」 ▶ を押す
・通話していない不在着信などは登録の対象になりません。
- 電話番号を指定して登録する場合：「2着信拒否する番号を登録する」 ▶ 「1登録する」 ▶ 電話番号を入力 ▶  ▶ 「1登録する」 ▶ を押す
- 全件削除する場合：「3迷惑電話登録を全件削除する」 ▶ 「1削除する」 ▶ を押す

- 1件削除する場合：「[4]迷惑電話登録を1件削除する」▶「[1]削除する」▶**決定**を押す

- 最後に登録した電話番号が1件削除されます。同様の操作を繰り返すことにより、最後に登録した順より1件ずつ削除することができます。

- 登録件数を確認する場合：「[5]拒否登録件数を確認する」▶「[1]確認する」▶**決定**を押す

お知らせ

- 着信拒否登録が30件を超えると、古い登録を削除して登録するかの確認画面が表示されます。「[1]登録する」▶**決定**▶**決定**を押すと古いものから順に削除されます。
- 電話番号入力画面で、電話帳から選択する場合は**電話帳**▶「[1]電話帳を参照」を、着信履歴の場合は**電話帳**▶「[2]着信履歴を参照」を、リダイヤルの場合は**電話帳**▶「[3]リダイヤルを参照」を押します。

.....



番号通知お願いサービス

電話番号を通知してこない電話に対して、番号通知のお願いをガイダンスで応答します。ガイダンス応答後は自動的に電話を終了します。

- 番号通知お願いサービスによって着信しなかった電話は、着信履歴に記録されず、待受画面に新着情報は表示されません。

1

- 待受画面で**メニュー**▶「[*]設定を行う」▶「[#]その他の設定を行う」▶「[2]ネットワークサービスを使う」▶「[5]番号通知お願いサービスを使う」を押す
メニュー画面が表示されます。

2

- メニュー項目を選択して操作する
 - 開始する場合：「[1]番号通知お願いサービスを開始する」▶「[1]開始する」▶**決定**を押す
 - 停止する場合：「[2]番号通知お願いサービスを停止する」▶「[1]停止する」▶**決定**を押す
 - 設定を確認する場合：「[3]番号通知お願いサービスを確認する」▶「[1]確認する」▶**決定**を押す



英語ガイドンス

留守番電話サービスなどの各種ネットワークサービス設定時のガイドンスや、圏外などの音声ガイドンスを英語に設定することができます。

- ・発信側・受信側ともに本サービスを利用している場合、発信側の発信時設定が着信側の着信時設定より優先されます。

- 1 待受画面で **メニュー** ▶ **[*] 設定を行う**
▶ **[#] その他の設定を行う** ▶ **[2]**
ネットワークサービスを使う ▶ **[8]**
その他のサービスを使う ▶ **[2]** 英語
ガイドンスを使う ▶ を押す
メニュー画面が表示されます。

- 2 メニュー項目を選択して操作する
 - ガイドンスを設定する場合： **[1]** ガイド
ンスを設定する ▶ **[1]** 設定する ▶
[1] 日本語 または **[2]** 英語 ▶ **[1]** 設
定する ▶ **[1]** 日本語 ～ **[3]** 英語＋日
本語 のいずれか ▶ **決定** を押す
・ 発信時に自分が聞くガイドンスの言語
を設定後に、着信時に相手が聞くガイ
ダンスの言語を設定します。
 - ガイドンス設定を確認する場合： **[2]** ガ
イドンスの設定を確認する ▶ **[1]** 確認
する ▶ **決定** を押す



ドコモへのお問い合わせ

らくらくホンセンターや故障の問い合わせ先へ電
話をかけることができます。

- ・ お使いのドコモUIMカードによっては、表示や
動作が異なる場合があります。
- ・ 本FOMA端末は海外では利用できません。

- 1 待受画面で **メニュー** ▶ **[*] 設定を行う**
▶ **[#] その他の設定を行う** ▶ **[2]**
ネットワークサービスを使う ▶ **[8]**
その他のサービスを使う ▶ **[4]** ド
コモへのお問い合わせはこちら ▶ を押
す
メニュー画面が表示されます。

- 2 メニュー項目を選択して操作する
 - らくらくホンセンターに電話する場合：
[1] らくらくホンセンターに電話する
▶ **[1]** 電話する ▶ を押す
・ らくらくホンセンターについて→
p.35
 - ドコモ故障お問い合わせに電話する場
合： **[2]** ドコモ故障問合せ窓口に電話す
る ▶ **[1]** 電話する ▶ を押す
 - 海外で紛失・盗難等お問い合わせに電話
する場合： **[3]** 海外紛失窓口で電話する
▶ **[1]** 電話する ▶ を押す
 - 海外で故障お問い合わせに電話する場
合： **[4]** 海外故障窓口で電話する ▶
[1] 電話する ▶ を押す



通話中着信設定

通話中の着信動作選択の設定を開始／停止したり、設定内容を確認したりします。

1

待受画面で **メニュー** ▶ **「[*]設定を行う」**
 ▶ **「[#]その他の設定を行う」** ▶ **「[2]ネットワークサービスを使う」** ▶ **「[6]通話中着信設定を使う」** を押す
 メニュー画面が表示されます。

2

メニュー項目を選択して操作する

- **開始する場合**：「[1]通話中着信設定を開始する」▶「[1]開始する」▶ **決定** を押す
- **停止する場合**：「[2]通話中着信設定を停止する」▶「[1]停止する」▶ **決定** を押す
- **設定を確認する場合**：「[3]通話中着信設定を確認する」▶「[1]確認する」▶ **決定** を押す



通話中の着信動作選択

留守番電話サービス、転送でんわサービス、キャッチホンをご契約されているお客様の通話中にかかってきた電話または64Kデータ通信にどのように対応するかを設定できます。

- 留守番電話サービス、転送でんわサービス、キャッチホンが未契約の場合は、通話中の着信に応答できません。
- 通話中着信動作選択を利用する場合は、あらかじめ通話中着信設定を開始に設定してください。なお、キャッチホン開始中は通話中着信設定を開始にする必要はありません。

1

待受画面で **メニュー** ▶ **「[*]設定を行う」**
 ▶ **「[#]その他の設定を行う」** ▶ **「[2]ネットワークサービスを使う」** ▶ **「[7]通話中着信動作を選ぶ」** を押す
 メニュー画面が表示されます。

2

メニュー項目を選択して操作する

- **通常着信する場合**：「[1]通常着信する」
 ▶ **決定** を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る
 - キャッチホン開始中はキャッチホンが動作し、停止中は現在の通話を終了して着信に応答できます。また、通話中の着信時はサブメニューから対応を選択できます。→p.67
- **留守番電話で応答する場合**：「[2]留守番電話」▶ **決定** を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る
 - 通話中の着信は留守番電話サービスに接続されます。
- **転送する場合**：「[3]電話を転送する」
 ▶ **決定** を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る
 - 通話中の着信は、あらかじめ登録している転送先に転送されます。ただし、64Kデータ通信中に64Kデータ通信を着信した場合は転送されません。
- **拒否する場合**：「[4]電話を拒否する」
 ▶ **決定** を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る
 - 通話中の着信はすべて拒否されます。



遠隔操作設定

留守番電話サービスや転送でんわサービスなどを、プッシュ式の一般電話や公衆電話、ドコモの携帯電話などから操作できるようにします。

- 1 待受画面で **メニュー** ▶ 「* 設定を行う」
▶ 「# その他の設定を行う」 ▶ 「2 ネットワークサービスを使う」 ▶ 「8 その他のサービスを使う」 ▶ 「1 遠隔操作設定を使う」を押す
メニュー画面が表示されます。

- 2 メニュー項目を選択して操作する
 - 開始する場合：「1 遠隔操作を開始する」
▶ 「1 開始する」 ▶ **決定**を押す
 - 停止する場合：「2 遠隔操作を停止する」
▶ 「1 停止する」 ▶ **決定**を押す
 - 設定を確認する場合：「3 遠隔操作の設定を確認する」 ▶ 「1 確認する」 ▶ **決定**を押す